クリニカルパスウェイ
婦人科・良性腫瘍・腹式手術 を受ける患者さんへ

患者番号　@PATIENTID　　患者氏名　@PATIENTNAME

2022年　8月作成
東京慈恵会医科大学西部医療センター

	入院前	入院日(手術前日)	手術当日	術後1日目	術後2日目	退院日	退院後の生活
日時	月　日	月　日	月　日　時頃	月　日	月　日	月　日	月　日
目標	手術が安全に行えるように準備をする		手術を安全に受けられる	痛みのコントロールを行い早期離床を目指す	合併症に気をつけながら活動を広げていく	退院できる	受診の目安が分かる
食事	□生もの、貝類を避けましょう	□朝食・昼食は通常通り摂取可 □20時以降は絶食です ＊経口補水液（アクアサポート・アルジネートウォーター）またはミネラルウォーターは手術予定時間の2時間前まで飲水可能です	□経口補水液またはミネラルウォーターの摂取終了後からは絶飲食です	□腹部の状態から日中より水分摂取が開始します □排ガスが出たら流動食から食事がはじまります	□腹部の状況に応じて普通の食事に戻していきます 		
活動	□制限はありません	□自動車・自転車・バイクを運転してこないでください □マニキュア・ジェルネイル・アクセサリー等は外して頂きます □コンタクトレンズ・眼鏡・義歯を使用の方はケースをお持ち下さい	□手術前に術衣に着替え、検査用ショーツ、弾性ストッキングを履きます □手術室に向かう前にトイレを済ませておきましょう □術後はベッド上で安静に過ごします □寝返りや、うがいなどは実施できます	□離床を行います □術後、初めての活動は看護師が付き添い、起き上がりや歩行を一緒に行います	□徐々に活動量を増やしましょう		
検査処置	□術前検査があります（採血・尿検査・心電図・肺機能・レントゲン） □医師の診察があります □麻酔科の診察があります □血圧測定をします	□採血があります 	□手術前、尿量の計測を開始します □術後は血圧・体温・脈拍などの測定や観察をこまめに行います □尿管が挿入されます □必要に応じて酸素投与がされます	□採血があります □歩けるようになったら尿管が抜けます □尿量の計測を再開します 	□身体の回復状況に応じて、術後4日目以降に抜鉤が必要な場合は行います。		
薬	□普段飲んでいる薬の確認をします	□普段飲んでいる薬をお持ちください 薬剤師が確認します □眠前21時に下剤を内服します	□点滴が始まります □内服はできません □背中から痛み止めが持続的に投与されます 	□点滴があります □内服は医師の指示に従って再開します □背中からの痛み止めの投与量を徐々に減らしていきます	□痛み止めの点滴は、内服へ徐々に切り替えていきます □食事、水分の摂取状況に応じて点滴は徐々に終了します □背中からの痛み止めが終了または不要となった段階で、背中の痛み止めの管を抜去します		
清潔	□入浴してください 	□入院後はシャワー浴ができます	□入浴できません	□入浴できません	□身体の回復や傷の具合によって、シャワー浴を再開できます 		□毎日シャワー浴で傷を泡洗浄しましょう □湯舟は次回外来まで控えましょう
指導説明	□医師より手術の説明があります □手術・輸血同意書に記名をお願いします □1階入退院受付にて入院手続きをします □手術中はご家族の方に病棟で待機していただきます（1名） ご都合がつかない場合は緊急時連絡先を明確にしてください	□入院中の予定について看護師より説明があります □麻酔科医より麻酔のお話があります □麻酔同意書に記名をお願いします	□手術終了直後に立ち合いのご家族に説明があります			□退院後の外来診察予約をお渡しします ・退院後に発熱や出血・腹痛などの症状がある際は連絡受診してください ※平日日中は産婦人科外来、夜間休日は救急室に電話をしてください。 ・腹圧のかかる行動や自転車・激しい運動・旅行は避けてください ・次回外来診察までは性生活は避けてください 	